

## 1 狭山市立図書館のあゆみ

昭和29年	7月	狭山市の誕生で入間川町立図書館を引き継ぎ狭山市立図書館として設置。
昭和45年	4月	狭山市立図書館内に視聴覚ライブラリーを設置。
	8月	中央公民館と併設して新図書館を開館。
昭和47～48年		文部省の委嘱により「図書館サービス網整備方策」を研究。
昭和49年	7月	移動図書館「さみどり号」運行開始。
昭和56年	1月	狭山台公民館内に狭山台読書コーナー開設。
	4月	移動図書館「さみどり号」更新。
昭和58年	5月	広瀬公民館内に広瀬読書コーナー開設。
	10月	狭山市立図書館協議会へ「図書館運営のコンピュータの方策について」諮問、同答申。
昭和61年	2月	狭山市立図書館協議会へ「市立図書館の施設整備計画の方策について」諮問。
	4月	同 答申。
昭和63年	7月	市役所移転後の建物を改築し、新図書館を開館するとともに、図書館システムを導入（NEC3100/60）。
		狭山市立図書館協議会へ「狭山市立図書館分館構想について」諮問。
	9月	同 答申。
平成5年	7月	狭山台図書館開館。これに伴い狭山市立図書館を「狭山市立中央図書館」に名称変更。また、狭山台読書コーナーを廃止。
		図書館システム更新（L i C S - 1 / A D）。
平成7年	1月	週2日（水・金曜日）の夜間開館開始。
	8月	移動図書館「さみどり号」更新。
	10月	ダイヤプラン4市（所沢市、飯能市、入間市、狭山市）で図書館の相互利用を開始。
平成9年	4月	図書館システム更新。（L i C S - R）
平成11年	4月	狭山市視聴覚ライブラリーを中央図書館に統合。
		狭山市駅市民サービスコーナーで返却資料受け取り開始。
	7月	中央図書館の夜間開館日を週3日（水・金・土曜日）に拡大。
	10月	インターネットによる蔵書検索サービス開始。
	12月	狭山市立図書館協議会へ「本市図書館の地域構想（新中央図書館構想並びに地域分館構想）等の計画策定のための在り方について」諮問。
平成12年	10月	川越市立図書館との相互利用を開始。
	12月	インターネットによる蔵書予約サービス開始。
平成13年	6月	狭山市立図書館協議会より「狭山市立中央図書館の地域構想（新中央図書館構想及び地域分館構想）等の計画策定のためのあり方について」答申。
	11月	ワージントン市立図書館と姉妹図書館提携に関する協定締結。

平成14年	4月	図書館システム更新。(L i C S - R II)
	5月	中央図書館の祝日開館開始。
平成16年	3月	利用者の減少により、広瀬読書コーナー廃止。
平成17年	3月	モバイル端末からの蔵書検索・予約サービス開始。
平成18年	4月	中央図書館に「くつろぎ読書室・オアシス」開設。
	10月	狭山市立図書館が埼玉・教育ふれあい賞を受賞。
平成19年	4月	図書館システム更新。(L i C S - R III)
	6月	インターネット開放端末の利用サービス開始。
	8月	移動図書館「さみどり号」更新。
平成21年	4月	A V資料の予約サービス開始。 狭山台図書館の祝日開館開始。
	12月	図書の貸出冊数を5冊から10冊に拡大。
平成24年	4月	図書館システム更新。(L i C S - R e)
平成25年	8月	狭山市子ども読書活動推進計画を策定。
平成27年	3月	中央図書館の耐震改修工事完了。
平成28年	4月	狭山台図書館の指定管理者（フレンドシップ狭山台共同事業体）による管理運営を開始。
平成30年	4月	中央図書館が「子供の読書活動優秀実践校・図書館・団体（個人）の文部科学大臣表彰」において優秀実践図書館として表彰を受ける。
	5月	第2次狭山市子ども読書活動推進計画を策定。
平成31年	1月	図書館システム更新。(L i C S - R e 2)
	4月	4市（所沢・入間・飯能・狭山）の図書館相互利用に日高市が加わり、5市の相互利用を開始。
令和2年	3月	新型コロナウイルスの影響により休館。
	6月	新型コロナウイルスの影響により制限付き開館。
令和3年	1月	新型コロナウイルスの影響により休館。
	3月	新型コロナウイルスの影響により制限付き開館。
	8月	新型コロナウイルスの影響により休館。
	10月	新型コロナウイルスの影響により制限付き開館。
令和5年	3月	第3次狭山市子ども読書活動推進計画を策定。
	4月	狭山市図書館運営基本方針を策定。



中央図書館



狭山台図書館



移動図書館「さみどり号」